

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	生涯スポーツ指導者の育成と活用事業			会計	款	項	目	大	小
政策	03	3節 学び、受け継がれ、進展する流山（教育・文化の充実向上）	主管課	スポーツ振興課					
施策	3-5	スポーツ活動の基盤づくり	主管課長	寺門 宏晋					

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	生涯スポーツ指導者（スポーツ推進委員、コミュニティスポーツリーダー）	意図	市民の健康・体力づくりのプランナーとする。
事業内容	市教育委員会で委嘱した生涯スポーツ指導者の資質向上のための研修会を開催する。市民団体からの要請を受け、指導者やアドバイザーとして派遣する。市民が体力や年齢、技術、趣味、目的に応じた適切な指導が受けられ、健康・体力の保持、増進を図る。			
事業開始から現在までの状況変化	スポーツ振興のための適切な指導を行うための研修とその効果的な活用が必要となったが、生涯スポーツ指導者の中には仕事をしている方が多く、活用の際に、同じ指導者に偏るとともに高齢化している。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	指導者会議	17	17	16	回	→→
②	指導者研修会	3	3	3	回	→→	
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）		
	生涯スポーツ指導者の中には、仕事をしている方が多く、同じ指導者に偏るとともに高齢化している。		

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	2,517,300	2,371,120	2,474,200
事業費(b)(円)	1,418,900	1,297,200	1,419,480
うち一般財源	1,418,900	1,297,200	1,419,480
職員給与費(c)(円)	1,098,400	1,073,920	1,054,720
人役・職員(人)	0.16	0.16	0.16
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	生涯スポーツ指導を担う若い人材の確保に努める。	③取組における課題(Check)	生涯スポーツ指導者を担う人材が限られており、同じ指導者に偏るとともに高齢化が進んでいる。
②H30に実施した取組(Do)	スポーツ推進委員に、スポーツに造詣が深い新規の指導者1名を委嘱した。	④課題に対する今後(H31~)の改善計画(Action)	引き続き、生涯スポーツ指導を担う若い人材の確保に努める。